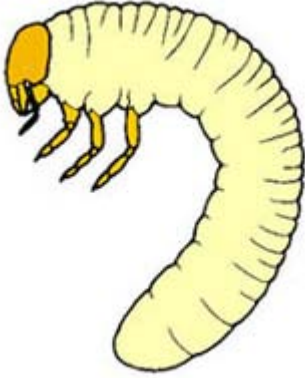


# ヒメコガネ

地中で苗木の根を食害するC字形のイモムシ（幼虫）。最大長約30mm。色は黄色で、頭の色は濃い黄色。成虫はコガネムシ，最大長約15mm。緑，紫，銅色などに輝く。

苗畑でときに幼虫が多発し，苗木を枯らすことがある。成虫は夏に広葉樹や草本の葉を食べる。



1. コガネムシ幼虫概略図。

【学名】 *Anomala rufocuprea*

【分類】 コウチュウ目 (Coleoptera) , コガネムシ科 (Scarabaeidae)

【分布】 北海道，本州，四国，九州；サハリン，朝鮮半島。

## 【生態】

幼虫は様々な針葉樹や広葉樹の根を食べる。成虫はサクラ，ハマナス，キイチゴ，クリ，ブドウなど広葉樹などの葉を食べる。北海道では卵から成虫まで3年といわれている。温暖な気象条件下では成長が早まる。成虫は夏に出現。卵を土中に産む。孵化幼虫は幼虫は土中にある腐った葉，根，枝などを食べる。成長すると生きている根も食べるようになる。幼虫で3回冬を越し，4年目の初夏に蛹になる。成虫は7月に出現する。

発育ステージ	～3月	4	5	6	7	8	9	10	11～
成虫・卵					..○	○○..			
幼虫 (+越冬, ■摂食・成長)						..■	■■■■	■■■■	+++
	+++	+++	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	■■■■	+++
蛹				..◇	◇◇..				

## 【被害と防除】

幼虫による針葉樹苗の被害が大きく、特にヒノキで被害が激しいといわれている。苗木は幼虫の食害により枯れることがある。

苗畑では被害は3年目に大きくなる。被害の出やすい苗畑では2年間隔で床替えするのが望ましい。

水銀灯、青色蛍光灯などを用いて成虫を集めて駆除する。

農薬による駆除が必要と判断される場合はコガネムシ用の農薬を散布する。薬剤は取扱説明書に従って使用すること。

## 【文献】

1985. 農林水産省林業試験場北海道支場保護部. 北海道樹木病害虫獣図鑑. 223pp. 北方林業会, 札幌. (北海道での生態, カラー写真)

1994. 倉永善太郎. ヒメコガネ. 小林富士雄, 竹谷昭彦編集, 森林昆虫, 総論・各論: 371-373. 養賢堂, 東京. (形態, 生態, 防除)

北海道立林業試験場・緑化樹センター

ヒメコガネ kogane/himekoga/  
kaisetu.htm

「文章」 原秀穂, 北海道立林業試験場, 2001/8/12-12/13.

yochuzu.JPG

「図1」 原秀穂, 北海道立林業試験場, 2001.